

CONTENTS

1. 暁烏記念式・記念講演
2. 掛図再発見の記
3. EU 資料展
4. 「電子ジャーナル&データベース」
を活用しよう!
5. 図書館トピックス

<http://www.lib.kanazawa-u.ac.jp>

満員の第59回暁烏記念式・記念講演でした!



挨拶をする櫻井副学長

毎年恒例の暁烏（あけがらす）記念式・記念講演が、今年も平成20年4月21日（月）に中央図書館3階のAV室で開催されました。学内外から多数の出席者があり、会場は満席となりました。

まず、記念式では、櫻井副学長、柴田附属図書館長らの式辞のあと、来賓の暁烏家当主暁烏照夫氏から挨拶がありました。

次に、本学人間社会学域国際学類 D.K.アンドリュース准教授による記念講演「アメリカ人の見た日本の宗教：地の果てへの旅」が行われました。青森県恐山信仰を例にした日本の民間信仰についての講演内容に来場者は熱心に聴き入っていました。

掛図再発見の記：四高生も見て学んだ教材

金沢大学附属図書館書庫の奥に、長年ダンボール箱に入ったまま眠っていた資料があります。四高旧蔵の掛図です。図書館に長年勤務している職員ですら見たこともなく、掛図って何？という有様でした。

掛図とは、大判の厚紙に絵や図や表などが描かれたもので、わが国においては、一斉授業が開始された明治初年から、教室の壁や黒板に掛けられて授業の補助として使用されたものです。四高など高等教育機関では、欧米から購入したカラーの石版画、日本で印刷・出版されたもの、町の絵師が墨などで手描きしたものなど、さまざまな掛図が使用されていました。

この四高掛図に再び光があてられたきっかけは、京都大学大学院人間・環境学研究科松田清教授からの一本の電話でした。教授は、旧制第三高等学校（現京都大学）の教育掛図を研究されており、比較検討のため四高掛図を調査させて欲しいとのことでした。何度も金沢に足を運ばれ詳しく調査をされた結果、四高掛図は、数としては国内有数であること（700点余り）、貴重なものが多いこと、印刷図より手描き図が多いことが判明しました。現在、印刷図250点に

ついては、三高掛図とともに、インターネットで公開されています^(注1)。

石川四高記念文化交流館（金沢市広坂）がリニューアルオープンした4月26日（土）、記念イベントのひとつとして、同館との共催で、松田教授をお迎えして、講演会「近代教育掛図からみた明治文明交流史」を開催しました。もと四高校舎である交流館の多目的教室で行われたこの講演会では、掛図の実物も展示して当時の雰囲気味わってもらい、参加くださった学生や市民から好評を博しました^(注2)。

この秋には、前身校から引き継いだこれら掛図や模型などの教材を展示した特別展を開催予定です。実物を直接目で見るとやはり圧倒されます。是非ご来場ください。

金沢大学には、前身校から引き継いだ貴重なものがまだまだたくさんあります。これからも調査・整理をすすめ、公開していきたいと思っています。

（情報サービス課 野村洋子）

注1：<http://edb.kulib.kyoto-u.ac.jp/exhibit/index.html>

注2：関連新聞記事；北國新聞平成20年4月25日朝刊



ヘルツェル外国語教育用掛図 「秋」

『うけつがれた「もの」たち - 明治・大正・昭和の掛図・模型 - 』：平成20年度
資料館・附属図書館特別展
期日： 平成20年10月15日（水）
～11月14日（金）
開館時間：平日の午前10時～午後5時
会場： 金沢大学資料館展示室



2008日・EU フレンドシップウィーク

『EU資料展』～EU資料に親しもう！～を開催しました

平成20年5月8日(木)から21日(水)まで、附属図書館(中央図書館閲覧ホール)にて、EU公式資料や本学所蔵のEU関係図書を展示、また、本年は、加盟国であるフランス及び英国と日本との交流150周年の年であり、その関連図書も展示しました。

この展示を通じて、EU並びにその加盟国についての関心を高めることができ、併せて当EU情報センターの存在をアピールすることができました。



「日・EUフレンドシップウィーク」は、日本とEUの人と人との交流やお互いの理解を深めていくことを目的として、5月9日のヨーロッパ・デーを中心に、駐日欧州委員会代表部からの要請で、関係機関が全国でイベントを開催するものです。

当EU情報センターもこのイベントの一環として「EU資料展」を開催。EU旗や万国旗、ユーロ、EU関連図書やポスターなど、また、日仏・日英交流150年を記念して、現存する日本最初の仏和辞典「佛語明要」などの貴重な所蔵資料の展示も行い、カラフルな色彩であふれた閲覧ホールは学生たちでにぎわいました。



アンケートを見る限り、佛語明要をはじめ沢山のEU資料に関心が寄せられ、日仏・日英交流関係展示も印象に残ったようです。ユーロやEU旗、加盟国旗、観光パンフも人気がありました。

また、EU情報センターに対し、各種催しなど期待を感じることができ、今後は、更にアピールをおこない、EU資料の活用促進やEUに関する情報提供を担っていけるようにしたいと思います。



金沢大学EU情報センター(相互利用係・谷口)

< 欧文 > 文献収集の味方

「電子ジャーナル&データベース」を活用しよう！

附属図書館では、平成16年度以降、学術情報基盤整備計画によって、各学問分野の教育・研究に役立つ電子ジャーナル及びデータベースを拡充してきました。今年度は、

Blackwell 社の電子ジャーナル・パッケージに人文・社会系のタイトルを追加

Elsevier 社の ScienceDirect の全分野バックファイルを導入

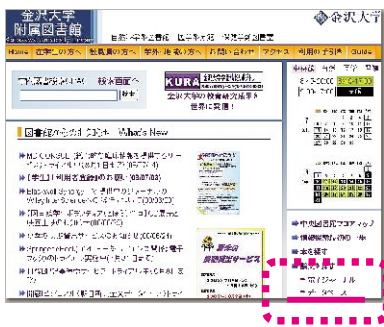
Web of ScienceにSocial Sciences Citation Indexを追加(2009 3 31までの有償トライアル)

を行い、本学の学術情報基盤をさらに強化することができました。

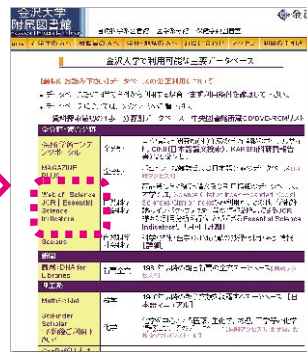
以下、データベース類を使った文献収集の流れをパターンに分けて整理してみましたので効率的な検索を行うための参考としてください。

キーワードで探す→データベース(DB)を利用

①スタートは図書館ホームページ

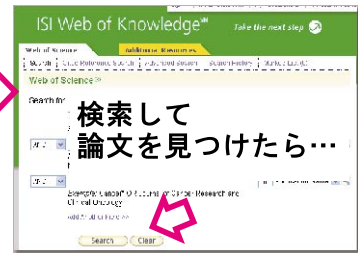


②リストからDBを選ぶ

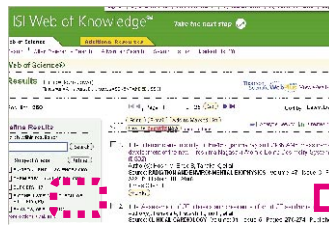


③キーワードを入れて検索

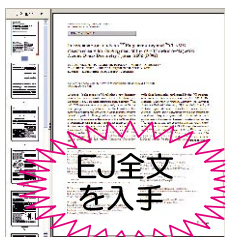
※Web of Scienceの画面例
各分野のDBを揃えています



④データベースの検索結果



[Links]ボタンが
本学のEJ契約情報と
照合し、論文の全文
へとナビゲート



⑤論文リンク結果を表示

金沢大学学術論文リンク
Kanazawa University Article Linker
お探しの文献にご案内します

調査する論文情報/ Search Criteria
修正して再検索/ Refine or alter criteria

Article: Incomparable study on 14C-Eu gamma ray circ
36Cl AMS measurements for development of the
near-future Nagsasaki Atomic Bomb Dismantling
System 2002 (DS02)

Author: Hoshi M
Journal: Radiator and environmental biophysics
ISSN: 0301-654X Date: 2008
Volumes: 47 Issue: 3 Pages: 313
DOI: 10.1007/s00411-008-0166-z

電子ジャーナルへのリンク/ Full text via Online

Coverage Range	Article	Journal	Serials	Present
01/01/1997 - present	あり	あり	あり	あり

フルテキストが
なし

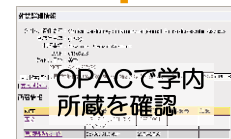
電子ジャーナルへのリンクがない場合はこちらより More full-text options
金沢大学の所蔵を調べる Search OPAC

文献複写申し込み ILL Request
金沢大学で所蔵していない文献のコピーを取らせることができます。 申込書ダウンロード

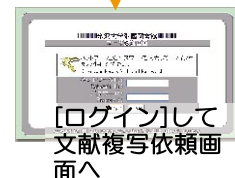
関連情報を見る
Google Scholarで同論文を調べる By Article Title Google Scholarトップページ
OAIster(世界の機関、ポリト)で同論文を調べる By Article Title OAIsterトップページ
JCR/Impact Factorを調べる By ISSN JCR/Impact Factor検索



所蔵あり



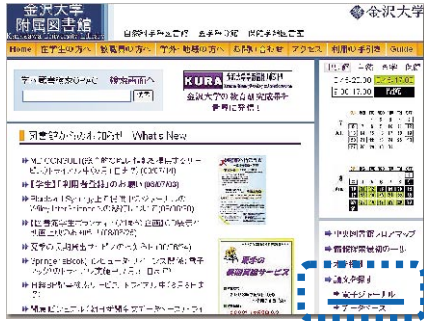
所蔵なし



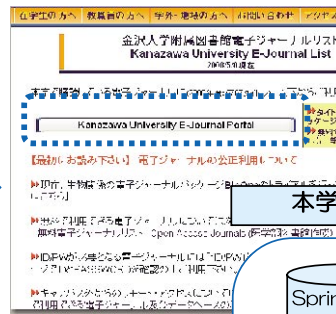
* 「EJ」 = 電子ジャーナル

雑誌名で探す→図書館の電子ジャーナルリストから探す

①スタートは図書館ホームページ

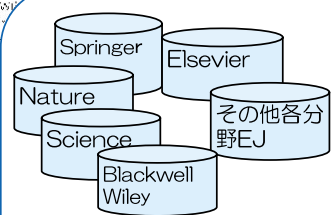


②電子ジャーナルページ



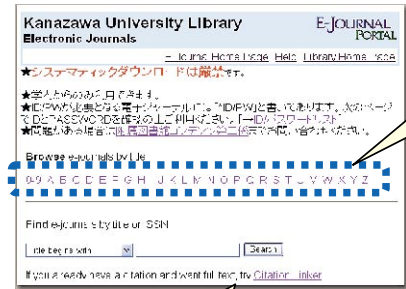
契約EJの内容を確認してください!

本学契約電子ジャーナル



主要出版社のEJを中心に約5,800タイトル利用可
バックナンバーも充実

③電子ジャーナルポータル

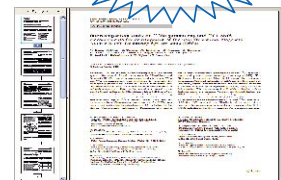


雑誌名の頭文字から探す

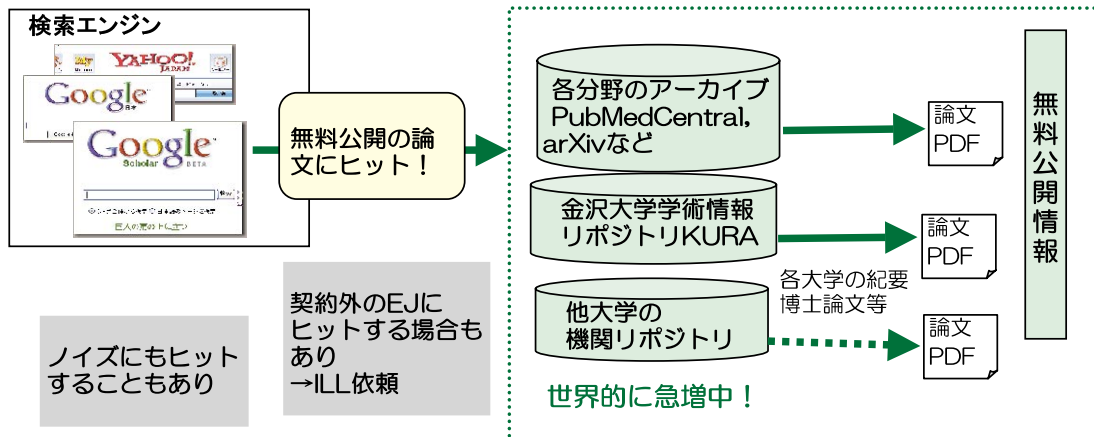
④各電子ジャーナルサイト



EJ全文を入手

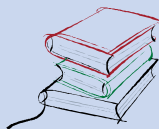


とにかく手軽に探すには?→検索エンジンを使って探す



ノイズにもヒットすることもあり
契約外のEJにヒットする場合もあり
→ILL依頼

(情報企画係)



図書館トピックス

図書館ホームページをリニューアルしました！

新しく利用者別ポータルとして、「在学生の方へ」「教職員の方へ」「学外・地域のかたへ」を設けました。
アクセスはこちらから <http://www.lib.kanazawa-u.ac.jp/>

好評！教員の図書館利用体験談

- ・全学類1年生対象の「大学・社会生活論」の「図書館の利用方法」(平成20年4月9日～6月10日)を図書館職員8名が計12回担当しました。今年度初導入の「教員の図書館利用体験談」は大変好評でした。
- ・全学類1年生対象の「情報処理基礎」の「図書、雑誌記事等の検索方法についての講義および実習」(平成20年5月8日～6月3日)を図書館職員のべ18名が計32回担当しました。

図書館学生ボランティア「とぼら」活動中！

中央図書館での図書館利用に関するサポートや展示の企画・運営を行っています。(現在9名)

<実施した企画>

- ・クラシック音楽CD「モーツァルト作品」の展示会(平成20年7月9日～7月16日)
 - ・映画上映会(平成20年7月7日～7月11日)
- 「とぼら」は、緑のエプロンが目印です。どうぞお気軽に声をかけてください。

「とぼら」参加者募集中!!

詳細は、図書館ホームページをご覧ください。
<http://www.lib.kanazawa-u.ac.jp/volunteer/>

データベース等のトライアル情報 ぜひ、この機会にお試しください。

日経 BP 記事検索サービス

～平成20年8月8日まで

ウエストロー・ジャパン

(法律情報データベース)

～平成20年8月14日まで

BioOne(生物学関係の電子ジャーナル
パッケージ)

～平成20年10月31日まで

行事等報告(2008.4 - 2008.7)

<中央図書館>

- ・Westlaw International 講習会開催
(5月15日～16日)

<自然科学系図書館>

- ・SciFinder 講習会開催(5月28日)
- ・夜間利用実態調査実施(6月&7月)

<会議等>

- 第1回図書館委員会開催(6月23日)
- 学術情報基盤整備 WG 開催(7月28日)
- 自然科学系図書館運用 WG 開催(7月28日)